



# あなたの分別再点検!



## ごみ減量は 家庭から

お菓子を食べる、包み紙を開ける、鼻をかむ…。

わたしたちが何かするたびに生まれるごみ。

皆さんは、毎日何気なく捨てているごみについて考えたことがありますか?

ごみを処理するには多額の費用が掛かります。

また、現在の埋め立て地は約15年で満杯になってしまうと推定されています。

日々出しているごみの中身を今一度よく見て、

ごみ問題を自分自身の問題として考えてみてください。

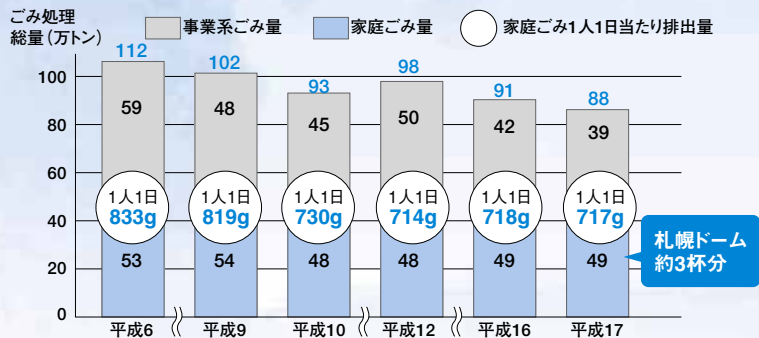


## 1 札幌市の ごみの現状

お問い合わせ先  
1・3については環境局計画課 ☎211-2912  
2についてはごみ減量推進課 ☎211-2928  
分別については環境局業務課 ☎211-2916

### 家庭ごみの量は 過去8年間横ばい

平成17年度のごみ処理量は、約88万トンとなり、19年ぶりに90万トンを下回りました。事業系ごみは、16年度以降順調に減少していますが、家庭ごみは約49万トンと、10年度以降横ばいとなっています。



### 平成16年度のごみ処理費用は 296億円

296億円\*を市民一人当たりになると約1万6,000円、ごみ袋(40ℓ)1個当たりでは約144円になります。収集車がごみを集めて運ぶ、清掃工場や埋め立て地で処理するなど、ごみ処理にはたくさんの費用が掛かります。



### 埋め立て地の寿命は 約15年!

ごみの埋め立て量は、埋め立て地でのごみの搬入指導強化や、民間の処理ルートが整備されたことなどにより、着実に減少しています。

しかし、現在の埋め立て量が今後も続くと、今ある埋め立て地は約15年でいっぱいになってしまいます。

